

2022年3月17日
株式会社ジェイコムウエスト 大阪局

大阪市生野区 × J:COM 大阪 「“シニアスマートシティ・いくの”応援プロジェクト」をスタート —生野区民のスマホ普及・活用促進をサポート—

株式会社ジェイコムウエスト 大阪局(J:COM 大阪、所在地:大阪府大阪市、局長:成島研一)は、大阪市生野区が取り組む“シニアスマートシティ・いくの”を支援する、「“シニアスマートシティ・いくの”応援プロジェクト」(以下、本プロジェクト)を発足させました。



大阪市生野区 山口 照美 区長(左)と J:COM 大阪 局長 成島 研一(右)

撮影:2022年3月17日

生野区では、高齢者比率が大阪市内で2番目に高く、高齢者が社会から取り残されないようサポートしていくことが課題となっています。シニアスマートシティ・いくの”の取り組みを通して、生活の質向上のため情報格差をなくし、誰もがデジタル化の恩恵を受けることができる社会の実現を目指しています。

モバイルサービス「J:COM MOBILE」を提供する J:COM 大阪は、“シニアスマートシティ・いくの”の理念に賛同し、2018年に締結した生野区との連携協定に基づき、スマートフォンを活用し地域の皆さまの豊かな暮らしをお手伝いします。

本プロジェクトでは生野区民を対象に、地域団体と協力したスマホ教室を開催するほか、「J:COM MOBILE」をご利用の方には J:COM スタッフが、スマホ教室や訪問にて生野区が推奨する便利なスマートフォンアプリ^(※)の使い方サポートもおこないます。

^(※)対象はオンデマンドバスアプリ、大阪市認知症アプリ、大阪府民健康サポート「アスマイル」などです。

J:COM 大阪は、J:COM のブランドメッセージ「あたらしいを、あたりまえに」を実現するために、今後もデジタル化による情報格差の解消をはじめ、地域の皆さまの快適で安心感ある暮らしの提供を目指し、同様の取り組みを広げてまいります。

◆スマホ教室の様子

スマホ教室や使い方サポートはマンツーマンで行い、スマートフォン初心者から上級者まで、ご自身のペースで学んでいただくことができます。



* スマホ教室参加者を対象に、生野区内のものづくり企業で制作した生野区マスコットキャラクター「いくみん」のイラストが入った「オリジナルスマホケース」のプレゼント企画も実施します。

株式会社ジェイコムウエストについて

株式会社ジェイコムウエスト(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:原 清)は、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県の関西地区2府2県で、ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、電力、ガス、モバイル等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。JCOM 株式会社(J:COM)のグループ会社として、先進性のある、高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。